

総務広報委員会 委員会事業方針

委員長 横家 豪
副委員長 瀧田 貴夫
副委員長 菅谷 昌之

将来の社団法人越谷青年会議所の礎を築くべく会員の拡大に努めます。
制度改革調査委員会との連携を図りつつ社団法人越谷青年会議所の定款及び各諸規定の内容を把握し精査するとともに、会員への周知徹底を図ります。
また、総会・理事会議の円滑な運営に努めるほか、諸手続きを遅延なく進めます。
社団法人越谷青年会議所としての活動情報の効果的な広報手法を検討した上で、広く市民へと発信していきます。

事業計画	
1.	会員拡大
2.	理事会の運営及び議事録の作成
3.	関係官庁への提出資料の作成及び諸手続き
4.	ハンドブックの作成
5.	担当例会の企画、運営(総会3回、理事選挙1回)
6.	理事長選挙の企画、運営
7.	一般向けホームページの改定、更新、管理、編集
8.	ホームページの管理および編集
9.	機関誌「もとあらかわ」の編集、発行
10.	制度改革調査委員会との連携
11.	定款諸規定の見直し及び変更
12.	公開委員会への参加
13.	その他

社会開発委員会 委員会事業方針

委員長 浜野 世嗣
副委員長 戸賀崎 仁
副委員長 山中 健雄

魅力ある社団法人越谷青年会議所を創る為に、会員の拡大を実行します。
急激に進む核家族化、地域のつながりの希薄化が問題視される現代、『親学』を通じ、親としての自覚と自信が深められ、かつ親としての成長を助ける例会を企画・運営します。
子どもたちには、わんぱく相撲を通し『礼』を始めとした社会生活に必要な『徳育』を学んでもらい、そして仲間と協力しながら夢や希望を持てる例会を企画・運営します。
また、市民一人ひとりがまちに関心を持ち『明るい豊かな社会の実現』のため、ローカルマニフェストの検証大会を開催します。

事業計画	
1.	会員拡大
2.	担当例会の企画、運営(わんぱく相撲越谷場所)
3.	わんぱく相撲埼玉ブロック大会協議会の対応
4.	わんぱく相撲全国大会への対応
5.	担当例会の企画、運営(青少年育成事業)
6.	担当例会の企画、運営(親学事業)
7.	公開委員会の開催 ローカルマニフェストの検証大会
8.	ホームページの編集
9.	公開委員会への参加
10.	AWARDS JAPANへのエントリー
11.	その他

市民交流委員会 委員会事業方針

委員長 中島 雅樹
副委員長 柿沼 智徳
副委員長 遠藤 幸樹

新春賀詞交歓会の交流の機会を通じ、地域の活性化に向けた意見交換と親睦を深め、更なる活動の輪を広めます。

地域交流事業を計画し、『明るい豊かな社会の実現』の礎となる市民交流の機会と、郷土醸成へと繋がる新規事業を企画・運営します。

越谷市民まつりでは、次代の発展へ向けた世代間の交流の機会を創造し、市民共通の意識と社会参画の活動をもって地域に貢献します。

以上、各事業において青年会議所の精力的な活動と魅力を発揮し、新規会員の拡大に努めます。

	事業計画
1.	会員拡大
2.	担当例会の企画、運営(新春賀詞交歓会)
3.	担当例会の企画、運営(地域交流事業)
4.	担当例会の企画、運営(市民まつり)
5.	市民まつりへの事務局としての協力
6.	市民まつり実行委員会への参加、設営
7.	ホームページの編集
8.	公開委員会への参加
9.	AWARDS JAPANへのエントリー
10.	その他

会員拡大特別委員会 委員会事業方針

委員長 大久保雅章
副委員長 石川 康隆
副委員長 平 亜矢子

全会員と会員拡大運動を推進するとともに、OB会さらに経済経営力委員会と連携しながら、全力で30人以上の拡大の必達をします。

新入会員にはオリエンテーションを開催し、青年会議所活動の意味と楽しさを知ってもらいます。

じゃがいも大会ではOB諸兄をはじめ現役会員同士でも懇親が深まる大会を設営・開催します。

そして、新入会員とともに委員会の総力を挙げて、卒業生にこれまでの活動への敬意と感謝の念を込めた卒業式例会を開催します。

	事業計画
1.	30名以上の会員拡大
2.	担当例会の企画、運営(卒業式例会)
3.	新入会員へのオリエンテーションの開催
4.	経済経営力委員会との連携
5.	OB会との連携
6.	じゃがいも大会の開催(1回)
7.	ホームページの編集
8.	公開委員会への参加
9.	その他

経済経営力委員会 委員会事業方針

委員長 大沢日出夫
副委員長 江口 公晴
副委員長 井橋 英蔵

昨今の不況と言われる経済情勢を鑑み、社団法人越谷青年会議所会員及び中小企業経営者の経営力・経済力・指導力の向上を図ることを目的としたプログラムを作成し、公開例会を行います。

当該プログラムを踏まえた魅力的な公開委員会を開催し、地域社会の発展に資するとともに、同じ志を持った青年経済人の仲間の拡大を図ります。

	事業計画
1.	会員拡大
2.	担当例会の企画、運営(経済経営力プログラム作成及び公開例会)
3.	担当例会の企画、運営(経済経営力に関する公開例会)
4.	会員拡大特別委員会との連携
5.	公開委員会の開催 経済経営力セミナー(20歳から40歳対象)
6.	ホームページの編集
7.	公開委員会への参加
8.	AWARDS JAPANへのエントリー
9.	その他

制度改革調査委員会 委員会事業方針

委員長 輪雁 謙一
副委員長 松島 孝夫

本年度の会員拡大方針を理解し、新規会員の拡大に努めます。

2月に開催されるJAYCEEフォーラムでは、会員が2010年度の事業推進に一体となって取り組むステップとして必ず参加するよう促します。

公益法人制度改革の内容を会員に周知徹底し、会員一人ひとりが当事者意識を持ちながら事業を企画・運営ができる公開委員会を実施します。

また、総務広報委員会と連携を取りながら、他団体や埼玉県公益認定等審議会の情報などを収集し、当会が将来進むべき方向性を会員に提示します。

上記に伴った組織体制案及び定款案・規定案・申請書類を作成します。

	事業計画
1.	会員拡大
2.	担当例会の企画、運営(JAYCEEフォーラム)
3.	公開委員会の企画、運営(2回以上)
4.	公益法人制度改革への対応
5.	新定款及び規定の作成
6.	公益法人認定・一般法人認可申請書の作成準備
7.	総務広報委員会との連携
8.	ホームページの編集
9.	公開委員会への参加
10.	その他